

2018年2月3日

町いちばんのクルマ屋さんを目指し！

管理職向け『手話基礎講座』開催

ネットトヨタ東京株式会社(社長 片山 守、以下「ネット東京」)は2月1日、社会貢献活動の一環として、バリアフリー向上研修「手話基礎講座」を全役員・管理職を対象に開催しました。外部講師を招いて、聴覚障害の理解を深めるとともに、ご来店のお客様に対応すべく基礎的な手話の技術を実践形式で学んでおります。

ネット東京は予てよりAKS活動(A:安全に、K:快適に、S:末永くお付き合い)と称して、お客様に安心・安全を提供する活動を実践しており、講座終了後は各管理職が学んだ知識と技術を店舗スタッフに展開しています。更に、店舗スタッフがいつでも、どこでも手話の要領が確認できるよう、社内イントラネットで動画を配信し効果的活用し顧客満足に繋げていきます。

また、2020年のオリンピック・パラリンピックを見据え、日本聴覚障害者建築協会(AAJD)の趣旨に賛同し、昨年SOSハンドブック制作プロジェクトを立ち上げました。これは、10か国11言語で構成されたイラストが中心の冊子で、言葉が伝えられない聴覚障害者や外国人が怪我や病気を患い救急救命士が短時間で意思伝達できるツールで、今年春に展開する予定です。このような取組みも背景にあり、当社の店舗スタッフが貢献できるバリアフリー向上の手話基礎講座を開催しています。

ネット東京はこれからも「町いちばんのクルマ屋さん」を目指すため、様々な社会貢献活動にチャレンジしてまいります。

《手話講座概要》

『手話基礎講座』当日風景』



『NeO (社内イントラネット) 掲載イメージ』



『SOSハンドブック』



<お問い合わせ先> 総務部 滝澤・能勢 TEL: 03-6400-6982